

押しグッズの色・ロゴの配置が支払意志額に及ぼす影響

A22AB028 大橋 美月

1.はじめに

近年、SNSを中心として「押し活」は、年齢や性別に関わらず身近なものになっている。押しに費やす熱量、金額、時間、は人それぞれ持っている価値観や 本研究では、押しグッズの色彩およびロゴに着目し、アイテムの色彩変換やロゴの位置の組み替えをした試料を作成し、グッズの支払意志額に影響を及ぼす要因考え方によって異なる。

「押し活」の消費行動について、土屋・田中らは、過度にお金や時間を使わず、適度に「押し活」を行っている人もいるが、押しに大金をつぎ込んだり、多くの時間を消費している者も少なからずいたと報告している¹⁾。このように、ファンは押しを支援するために経済的な投資をすることが多く、その支払意志額は情熱や支持の度合いに大きく影響していると考ええる。

本研究では、押しグッズの色彩およびロゴに着目し、アイテムの色彩変換やロゴの位置の組み替えをした試料を作成し、グッズの支払意志額に影響を及ぼす要因を明らかにすることを目的とした。これらの要因の解析により、ファンの行動や心理を理解することで、グッズ企画やマーケティング戦略に寄与できるものと考えられる。

2.研究方法

2-1 予備調査

押しグッズや収入に関する調査として本学学生を中心とした93名の被験者にGoogleフォームを用いて2025年4～6月にアンケート調査を実施した。

調査内容は、好きなアーティストや押し（以下、押しと示す。）の有無、押しの対象者、押しのグッズとして各アイテム（Tシャツ、パーカー、帽子、トートバッグ）の支払可能金額、欲しいと思うグッズの色、欲しいと思うグッズの色を選んだ理由、押し活をする理由など計20項目について調査した。

2-2 色・ロゴの配置に対するイメージ実験

2-2-1 実験試料の作成

グッズの色彩変換およびロゴ作成は、4-DboxPLANS 4 (株) トヨシマビジネスシステムとAbohe Illustratorを用いて作成した。先のアンケート結果を元に、アイテムは、ばらつきが生じたTシャツとトートバッグとした。色彩は白、灰色、黒、赤、青の5色とし、ロゴの位置はアイテムに対して右上、右下、左上、左下、中上の5か所を設定した。各アイテムを色彩変換した計50試料を作成し、灰色背景にて実験試料とした。



図1 実験用アイテム試料

2-2-2 実験方法

実験は、2025年10月に、女子大学生60名を被験者として、50種の試料を提示し、SD法による5段階評価の官能検査を実施した。評価イメージは、「地味な—派手な」「安定した—不安定な」「重い—軽い」「はっきり—ぼんやり」「親しみやすい—親しみにくい」「好き—嫌い」「高価な—安価な」「買う—買わない」の計8形容詞対とした。得られた評価から平均官能量を算出するとともに、因子分析を行い、数量化Ⅰ類にて関与する要因について検討を行った。

3. 結果および考察

3-1 予備調査結果

欲しいと思うグッズの色における調査結果を図2に示した。黒、白、灰色が全体の半数を占め、青や赤も多いことが明らかになった。また、支払意志金額においては、トートバッグ・Tシャツの2アイテムの回答が多かった。

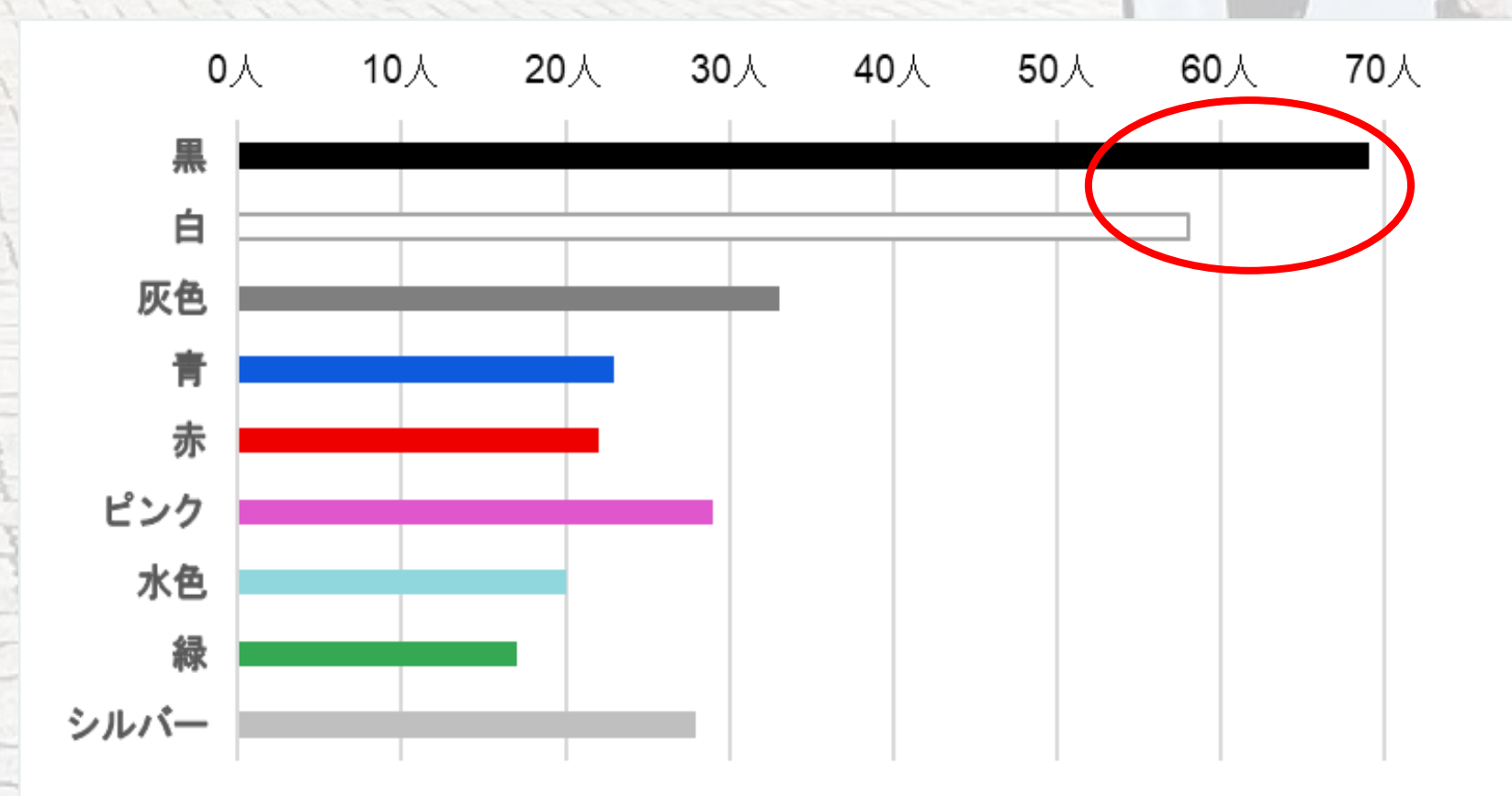


図2 欲しいと思うグッズの色

3-2 アイテムのイメージ実験結果

3-2-1 平均官能量

8形容詞対について平均官能量を算出した。ここでは差がみられた「買う—買わない」の平均官能量を取り上げ、図2に示した。Tシャツ、トートバッグ共に黒、白は買う、赤は買わないと評価され、色彩が関与していることがわかった。また、ロゴの上下の位置についてみると、下側に比べ上側の方が「買う」と評価される傾向にあった。

3-2-2 因子分析結果

イメージに關与する要因を檢討するために、平均官能量を用いて最尤法による因子分析を行った結果を表 1 に示した。固有値1.0以上で2因子が抽出され、累積寄与率は80.617%であった。

第1因子では、「好き－嫌い」「買う－買わない」「安定した－不安定な」「親しみやすい－親しみにくい」「高価な－安価な」の計5形容詞対が0.6以上の高い負荷量を示し、「購入意思に關与する因子」と考えられる。

第2因子では、「はっきり－ぼんやり」「地味な－派手な」の2形容詞対が0.6以上の高い負荷量を示し、「印象の強度に關する因子」と考えられる。

3-2-3 数量化I類による結果

アイテムのイメージに關与する要因について、イメージごとに検討するために、アイテム、左右、上下、色彩を説明変数、平均官能量を従属変数として数量化I類により、分析を行った結果を表2に示した。偏相関係数からすべての形容詞対で色が大きく影響していることがわかった。「安価な－高価な」については、アイテムと左右の位置についても評価に影響を与えていることが判明した。

3-2-4 支払意志額が關与する要因

支払意志額の平均値から、「右上」と「黒」「白」の組み合わせは平均値が高く、一方で「下の位置」や、「赤」「青」は平均値が低い傾向があった。

アイテム、位置、色の3要因が支払意志額に与える要因を検証するために、多元配置分散分析を行った結果を表3に示した。アイテム、位置、色において、1%水準で主効果があることが明らかになり、アイテムと位置では1%、アイテムと色では5%水準で相互作用が認められた。

4. おわりに

本研究では、グッズに対するイメージ評価を検討した結果、色彩による影響が強いことが判明した。また、各アイテムに対する支払意志金額に關与する要因を検討した結果、Tシャツに対する支払意志金額はトートバッグと比較して大幅に高い傾向があることがわかった。

5. 参考文献

1)土屋 萌・田中 奈緒子：若年者の「推し活」における消費行動－心理的所有感・時間的態度に与える影響－p.29,2025

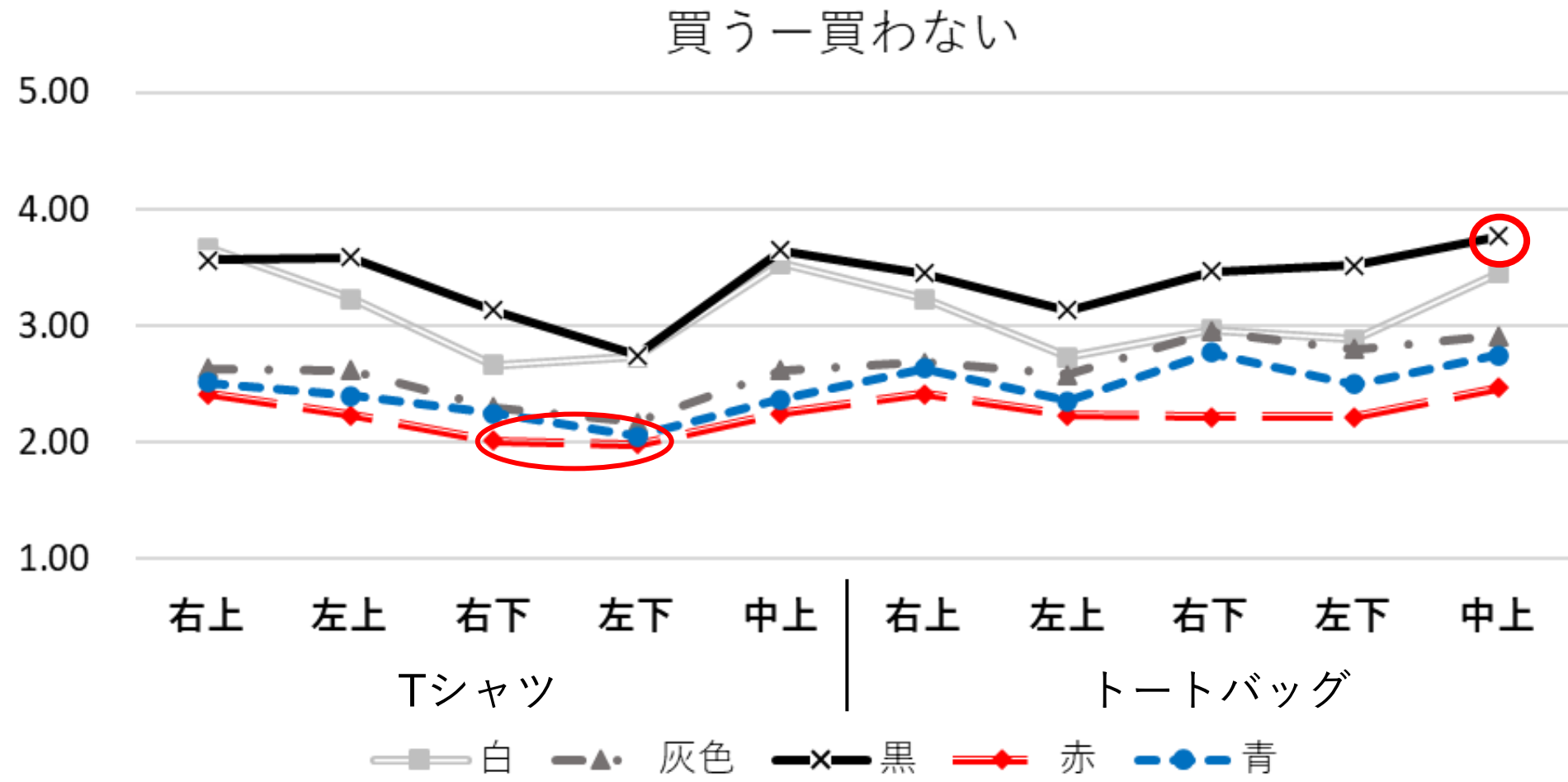


図2 平均官能量「買う－買わない」

表 1 因子分析結果

形容詞対	因子		共通性
	1	2	
好き－嫌い	0.992	0.150	0.863
買う－買わない	0.980	0.080	0.960
安定した－不安定な	0.968	0.310	0.154
親しみやすい－親しみにくい	0.960	0.353	1.000
高価な－安価な	0.642	-0.275	0.961
はっきり－ぼんやり	0.106	-0.964	0.559
地味な－派手な	0.681	0.734	0.984
重い－軽い	-0.147	-0.383	0.967
寄与率(%)	21.147	59.471	
累積寄与率(%)	21.147	80.617	

表 2 数量化I類分析結果

アイテム	カテゴリ	地味な－派手な		安定した－不安定な		重い－軽い		はっきり－ぼんやり	
		カテゴリ数量	偏相関係数	カテゴリ数量	偏相関係数	カテゴリ数量	偏相関係数	カテゴリ数量	偏相関係数
アイテム	Tシャツ	0.005	0.054	-0.019	0.091	0.041	0.346	0.014	0.099
	トートバッグ	-0.005		0.019		-0.041		-0.014	
左右	右	0.051	0.641	0.062	0.409	0.004	0.221	-0.014	0.484
	左	0.028		-0.115		-0.027		-0.065	
	中	-0.157		0.107		0.047		0.157	
上下	上	-0.031	0.376	0.139	0.623	0.002	0.017	0.059	0.438
	下	0.047		-0.208		-0.002		-0.088	
色彩	白	0.594	0.996	0.584	0.943	-1.378	0.989	-0.160	0.971
	灰色	1.055		0.058		0.075		-1.002	
	黒	0.807		0.673		0.825		0.506	
	赤	-1.498		-0.849		0.250		0.430	
	青	-0.958		-0.466		0.228		0.226	
定数項		3.171		3.376		3.253		3.527	
重相関係数		0.997		0.949		0.989		0.972	
重相関係数の2乗		0.993		0.901		0.977		0.945	
アイテム	カテゴリ	親しみやすい－親しみにくい		好き－嫌い		高価な－安価な		買う－買わない	
		カテゴリ数量	偏相関係数	カテゴリ数量	偏相関係数	カテゴリ数量	偏相関係数	カテゴリ数量	偏相関係数
アイテム	Tシャツ	-0.042	0.208	-0.063	0.286	-0.089	0.753	-0.075	0.371
	トートバッグ	0.042		0.063		0.089		0.075	
左右	右	0.058	0.274	0.050	0.335	0.036	0.606	0.049	0.444
	左	-0.065		-0.093		-0.073		-0.113	
	中	0.014		0.085		0.073		0.128	
上下	上	0.108	0.557	0.087	0.440	0.000	0.005	0.080	0.447
	下	-0.161		-0.130		0.000		-0.120	
色彩	白	0.695	0.955	0.404	0.912	-0.115	0.942	0.341	0.915
	灰色	0.055		-0.105		-0.129		-0.142	
	黒	0.672		0.657		0.435		0.633	
	赤	-0.847		-0.606		-0.122		-0.524	
	青	-0.575		-0.350		-0.069		-0.310	
定数項		3.258		3.043		2.692		2.769	
重相関係数		0.957		0.920		0.953		0.926	
重相関係数の2乗		0.916		0.846		0.908		0.857	

表 3 分散分析結果

	自由度	Type III 平方和	平均平方	F 値	
アイテム(A)	1	316340	316339.57	39.825	**
位置(B)	4	412502	103125.52	12.983	**
色(C)	4	2382178	595544.56	74.975	**
A × B	4	299133	74783.14	9.415	**
A × C	4	106530	26632.58	3.353	*
B × C	16	65176	4073.51	0.513	
A × B × C	0	0	-		
誤差	16	127092	7943.27		
全体	49	3708951			

* : P<0.05 ** : P<0.01